

【 広 報 部 】

部長 山縣 裕二

今年の梅雨は、雨の日が長く続くというよりも、集中豪雨のような日が多いように思いますが、いかがお過ごしでしょうか。

この度は、広報誌七月号発行に際し、原稿をご提供いただいた皆様に感謝申し上げます。

次号の1月号も読み応えのある広報誌を発行いたしますので、何卒ご協力の程よろしくお願いいたします。

あさひが丘連合自治会 広報誌 58号

(1)

あさひが丘連合自治会

あさひが丘団地の人口は、昨年十二月末現在で六六六五人、六十五歳以上の高齢者は二八〇三人、高齢化率は四二%となっています。

平成二十五年十一月に団地活性化のアンケート調査で「将来不安に思うことは何ですか」という問いに

対しての回答は次の通りです。
一、車が運転出来なくなった時の移動(十七%)
二、あなた自身と家族の健康状態(十五%)
三、バス路線の縮小、廃止(十四%)
四、スーパーマーケット等商業施設の撤退(十二%)
五、団地内病院の撤退(九%)
六、住民の少子高齢化の進展(八%)
その他、ひとり暮らし、空き家等。

高齢化から車の運転免許証の返納者が増加しており、不安が現実の問題となってきました。これらの集計結果の問題点を皆様と共有し、私たち住民に出来る事か、行政にお願いする事か、などを検証し、問題解決に取り組んでまいりますのでご協力くださいますようお願い申し上げます。

昨年実施した「まち起こしボランティア」人財バンク登録者の募集に対し、教育、文化、音楽、パソ

コ
ン、園芸及び草刈など広い分野に十五名の方々の登録を頂きました。これらの優れた知識、特技を持たれた方々には、その力をあさひが丘団地のまちづくりに生かして下さる様お願い申し上げます。

まち起こし推進部では、今まで休眠状態だったホームページを再始動しました。そして今年度も空き家対策、路線バスの現状維持活動など継続して取り組んでまいります。

防災関係では、あさひが丘団地の「わがまち防災マップ作り」に取り組みます。これは住民である皆様が主体となつて行う作業で、災害時に役立つものや、危険な箇所を街歩きしながら(防災まち探検)確認し、地図に書き込む作業です。

「防災まちづくり事業」に参加し、一人ひとりが知っている情報を出し合い災害に強いまちづくりをしましょう。

あさひが丘連合自治会ホームページがリニューアルオープンしました。

あさひが丘連合自治会まち起こし推進部では、まち起こしボランティアの力をいただき「あさひが丘連合自治会ホームページ」をリニューアルオープンしました。ホームページで住民の方々の生活に役立つ情報を載せていくとともに、あさひが丘団地の魅力を団地内外に発信していきたいと思

います。左記の手順でホームページを開いてご覧ください。今後内容も充実していきたいと思

うので、ご期待ください。

①「地域ポータルサイトこねつとひろしま」で検索する。

②「安佐北区」を選びクリックする。

③「あさひが丘連合自治会」を選びクリックする。

④QRコードからも利用できます。

ホームページ作成スタッフ募集

ホームページを継続していくために団地の行事などの写真撮影、取材などをしていただくホームページ作成スタッフを募集します。まち起こしボランティアと一緒にホームページを作りませんか。

あさひが丘連合自治会まち起こし推進部では、まち起こしボランティアの力をいただき「あさひが丘連合自治会ホームページ」をリニューアルオープンしました。ホームページで住民の方々の生活に役立つ情報を載せていくとともに、あさひが丘団地の魅力を団地内外に発信していきたいと思

います。左記の手順でホームページを開いてご覧ください。今後内容も充実していきたいと思

うので、ご期待ください。

①「地域ポータルサイトこねつとひろしま」で検索する。

②「安佐北区」を選びクリックする。

③「あさひが丘連合自治会」を選びクリックする。

④QRコードからも利用できます。

ホームページ作成スタッフ募集

ホームページを継続していくために団地の行事などの写真撮影、取材などをしていただくホームページ作成スタッフを募集します。まち起こしボランティアと一緒にホームページを作りませんか。

あさひが丘連合自治会まち起こし推進部では、まち起こしボランティアの力をいただき「あさひが丘連合自治会ホームページ」をリニューアルオープンしました。ホームページで住民の方々の生活に役立つ情報を載せていくとともに、あさひが丘団地の魅力を団地内外に発信していきたいと思

います。左記の手順でホームページを開いてご覧ください。今後内容も充実していきたいと思

うので、ご期待ください。

①「地域ポータルサイトこねつとひろしま」で検索する。

②「安佐北区」を選びクリックする。

③「あさひが丘連合自治会」を選びクリックする。

④QRコードからも利用できます。

ホームページ作成スタッフ募集

ホームページを継続していくために団地の行事などの写真撮影、取材などをしていただくホームページ作成スタッフを募集します。まち起こしボランティアと一緒にホームページを作りませんか。

あさひが丘連合自治会まち起こし推進部では、まち起こしボランティアの力をいただき「あさひが丘連合自治会ホームページ」をリニューアルオープンしました。ホームページで住民の方々の生活に役立つ情報を載せていくとともに、あさひが丘団地の魅力を団地内外に発信していきたいと思

います。左記の手順でホームページを開いてご覧ください。今後内容も充実していきたいと思

うので、ご期待ください。

①「地域ポータルサイトこねつとひろしま」で検索する。

②「安佐北区」を選びクリックする。

③「あさひが丘連合自治会」を選びクリックする。

④QRコードからも利用できます。

ホームページ作成スタッフ募集

ホームページを継続していくために団地の行事などの写真撮影、取材などをしていただくホームページ作成スタッフを募集します。まち起こしボランティアと一緒にホームページを作りませんか。

あさひが丘連合自治会まち起こし推進部では、まち起こしボランティアの力をいただき「あさひが丘連合自治会ホームページ」をリニューアルオープンしました。ホームページで住民の方々の生活に役立つ情報を載せていくとともに、あさひが丘団地の魅力を団地内外に発信していきたいと思

います。左記の手順でホームページを開いてご覧ください。今後内容も充実していきたいと思

事業部

部長 日高義宣

今年度も事業部を担当させて頂く事になりました。ご承知の様に、事業部は納涼大会と秋祭りを担当いたします。地域住民の交流の場にあふさわしい行事となります様、部員一同力を合わせて準備を進めて参りたいと思っておりますので、皆様方からの助言やお力添え等も頂ければ幸いです。

今年四十三回目を迎える納涼大会は八月四日(土)に近隣公園を会場に開催いたします。恒例の納涼踊りに加え、ステージでのパフォーマンスや名物の夜店をご家族やお友達と一緒に楽しみ下さい。

各種団体や有志の方々には毎年夜店の出店にご協力を頂き、本当に有難く思っております。今年も何卒よろしくお願い申し上げます。

多くの皆様のご来場とご参加を心よりお待ちしております。

生活環境部

部長 山田一夫

生活環境部は、毎年六月と十一月に計画しているクリーンキャンペーンを中心に活動します。

六月三日に実施された一度目のクリーンキャンペーンは、梅雨入り前の晴天に恵まれ、地域の方々や日浦中学校の生徒さん、日浦小学校の

少年ソフトチーム、フットクラブ等の皆さんに参加していただき、七〇〇名以上の参加人数となりました。大勢の参加者で、作業時間も予定より一時間も早く終了し、とてもきれいになりました。

また、無事故で終えました事を心より感謝いたします。

十一月に二度目のクリーンキャンペーンを計画しています。地域の皆様と役員の皆様、よろしく願い致します。



体育部

部長 友田文夫

今年度も昨年度に引き続き体育部でお世話になります。どうぞよろしくお願い致します。

平成二十九年あさひが丘大運

動会終了後の十一月十三日、運動会

の運営にご協力いただいた団地内の各種団体の皆様と各区自治会長等で構成される大運動会実行委員会で反省会を行いました。席上、「運動会は大変だから中止にできないか」との質問がありました。その質問に対して、若い参加者から「運動会

は親睦をはかる場所である。」「住民同士の繋がりが弱まっている現代社会では人間的な絆回復のためにも必要な地域行事だと思ふ。」「友人に団地の行事を話すと、羨ましいと言われる。」「子供達

が楽しみにしている。子供達のためにも継続してほしい。」等の意見がありました。運動会の準備や、当日の運営は大変ですが、あさひが丘の各種団体、各区自治会の皆様に協力をお願いをして開催して参ります。

昨年は、天候にも恵まれて多くの方々に参加していただきました。今年も沢山参加していただき、競技や応援を楽しみ、親睦を深めていただきたいと思ひます。

ご協力の程、よろしくお願い致します。

今年度も昨年度に引き続き部長を務めさせていただくことになりました。よろしく願ひします。

まち起こし推進部は昨年一年か

けて、今後十年後を見通したまち起こし推進計画を立てました。目標は「あらゆる世代がくらしの豊かさを実感し、支え合い安心していつまでも住み続けたいとする多世代循環型のまちづくり」です。

今年度はいよいよ実行に移す年です。

取り組みの一つは、空き家問題の解決です。昨年度行った空き家問題の講演会を今年度も内容を一歩踏み込んで行いたいと考えています。

また、バスの利用促進については、昨年度は安佐動物公園と連携して実施することができました。今年度も関係団体と連携して取り組むことにしています。そして、取り組みの大きな柱として昨年度末に募集した「まち起こしボランティア人財バンク」について、いよいよ活動を開始していただくことにしています。活動内容は多岐にわたりますので、準備ができた事から始めて行きたいと考えています。

その他、音楽会の開催等も考えていますが、まだスタッフが足りません。

今年度も引き続き「まち起こしボランティア人財バンク」に登録していただく方を募集していますので是非ご応募ください。

まち起こし推進部

部長 佐々木薫

生活避難場所開設について

あさひが丘連合自主防災会副会長 濱中健次

活発な梅雨前線の影響で、数十年に一度という記録的な豪雨が、七月六日から七日にかけて続きました。広島県内でも土砂災害、土石流、河川の氾濫などの災害、多数の死者、行方不明など甚大な被害が続出、日浦学区でも避難勧告、避難指示が発令され、日浦小学校体育館を生活避難場所として開設しました。あさひが丘地区住民三十二人、後山地区住民三十九人、合計七十一人の方が緊急避難されました。あさひが丘連合自主防災会及び後山自主防災会の役員が臨戦態勢で臨み、毛布やクラッカー等を配布し、豪雨で不安な中、一夜を過ごしていただきました。

近隣住

民に声掛けをして避難される方も数多く見受けられ、これらの声掛けが「自助」「共助」に繋がり、この「地域の絆」



こそが、自主防災活動の原点であることを学ばせていただきました。

生きがい

あさひが丘幼稚園園長 宮本 修

あさひが丘幼稚園で仕事を始めて五年が経過しました。地域の方の暖かい心に支えられながら、五年があつという間に通り過ぎたあさひが丘の日常の一コマを話させてください。

時折、幼稚園前で園児の送り迎えの時間にあわせて保護者の車の誘導をしています。そのためか、園児からは「オーライ園長先生」と呼ばれています。朝、保護者を出迎えている折、隣の交通量の多い交差点（この交差点は、見通しも悪く、信号ありません）では、小中学生の登下校を毎日見守っておられる方が三名おられます。

雨の日も、雪の日も、夏の暑さの中でも休むことなく子供たちの安全のために何年も貢献しておられるのです。

このような経済的見返りのない活動を推進しておられる自己の継続エネルギーはどこから発生するのでしょうか。

一つは子どもたちからのあいさつや感謝の言葉、一つは子どもたちとつながっているんだという充実感、そして私たちは社会に貢献

できているんだという気持ち、これらを私は「生きがい」というのだと思います。

私自身も高齢者の仲間入りし、「生きがい」を持った日々を過ごしたいと思っておりますし、幼稚園では子どもたちから声をかけられ、元気をもらい、明日の活力を蓄積できています。また、駐車場前を通り過ぎて行かれる地域の方と何気ない会話をすることが増え、その楽しみも増しています。

私たちの「生きがい」は、私たちが持つ「自己肯定感」の高さと比例します。子供たちのいる風景は、私たちが生きるエネルギーなんだと、ありがたく感謝する日々でもあります。

広島市交通安全功労市長表彰受賞

安佐北交通安全協会あさひが丘支部

支部長 南場 浩治

「広島市交通安全功労市長表彰」に今年は、あさひが丘から三名の方が受賞されました。

市長表彰は市民の交通安全のために、永年にわたり積極的な交通安全推進活動を行い、顕著な功績を残した方に対して、その労をねぎらい、感謝の意を表する事を目的として行われております。

この度受賞された三名は、

六区 大野 房人様

六区 佐々木 好夫様

六区 石井 清弘様

平成十八年四月頃から登校時、あさひが丘幼稚園交差点において、児童の交通安全指導及び見守り、声掛け活動を行い、児童の交通事故防止に貢献された功績をたたえて表彰されたものです。

本当におめでとうございます。

今後児童

童の事故防

止、地区の

安全安心の

活動をお願

いします。



編集後記

今年の梅雨は、雨の日が長く続くというよりも、集中豪雨のような雨の日が多いように思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この度は、広報誌七月号発行に際し、原稿をご提供いただいた皆様に感謝申し上げます。

次号の一月号も読み応えのある広報誌を発行致しますので、何卒ご協力のほどよろしくお願い致します。

広報誌発行

あさひが丘連合自治会広報部

部長 山縣 裕二

電話 八三八一二五六八

連合自治会事務局